

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【公開番号】特開2017-50745(P2017-50745A)
 【公開日】平成29年3月9日(2017.3.9)
 【年通号数】公開・登録公報2017-010
 【出願番号】特願2015-173289(P2015-173289)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 16/26 (2009.01)

H 0 4 W 92/18 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 16/26

H 0 4 W 92/18

【手続補正書】
 【提出日】平成30年8月10日(2018.8.10)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 0 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 0 2】

特許文献 1 には、W i - F i A l l i a n c e によって規定された、他の装置が実行可能なサービスを発見するための規格である N A N (N e i g h b o r A w a r e n e s s N e t w o r k i n g) について記載されている。特許文献 1 によれば、N A N では、各装置がサービス情報を、ビーコン信号に基づいて定められた期間において通信することが示されている。各装置は、定められた期間において通信し、それ以外の期間では、無線通信を行わないスリープ状態となることで、他の装置が実行可能なサービスの発見を効率的に行うことができる。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 6 3
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 6 3】

続いて、S u b s c r i b e r として動作する端末 1 0 3 が、代理装置である端末 1 0 1 が代理送信した端末 1 0 2 のサービス情報の詳細情報を端末 1 0 2 から取得する場合の本実施形態における通信システムのシーケンスを、図 7 を用いて説明する。

【手続補正 3】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 6 7
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 6 7】

端末 1 0 1 は、端末 1 0 3 からの S u b s c r i b e 信号を受信すると、端末 1 0 2 のサービス情報を含めた D e s c r i p t o r 信号を送信する (S 8 0 4)。端末 1 0 3 は、D e s c r i p t o r 信号の内容から端末 1 0 2 が無線通信を行う期間を解析する。この後、D W 8 0 9 の期間となるが、端末 1 0 2 が無線通信を行う期間ではないため、端末 1 0 3 は、端末 1 0 2 に対して信号を送信しない。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００６８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００６８】

端末１０２の無線通信を行うDW810の期間になると、端末１０３は、サービスの詳細情報を得るためのSubscribe信号を送信する（S805）。端末１０２は、サービスの詳細情報を含めたPublish信号を送信する（S806）。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０１００

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０１００】

端末１０２は、端末１０１にサービス情報の代理送信を依頼するためにRegister信号を送信する（S2303）。端末１０１は、受信したRegister信号に含まれるサービス情報を登録する。また、端末１０１は、端末１０３から受信したRegister信号に含まれるサービス情報と、既に登録済みの端末１０２のサービス情報が一致することを認識する。端末１０１は、サービス情報を登録したこと及び代理送信を開始することを、Descriptor信号を用いて端末１０３に通知する（S2304）。なお、S2304において送信するDescriptor信号には、端末１０２が登録したサービスを実行可能であること及び端末１０２の無線通信可能な期間を示す情報が含まれる。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０１０１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０１０１】

端末１０１は、端末１０２が無線通信を行う期間を解析する。端末１０１は、端末１０２が無線通信を行う期間となると、Subscribe信号を端末１０２に送信する（S2305）。S2305において送信されるSubscribe信号には、端末１０３が登録したサービスを実行可能であること及び端末１０３の無線通信可能な期間を示す情報が含まれる。端末１０２は、サービスの詳細情報を含めたPublish信号を端末１０１に送信する（S2306）。